

遺留品返還 調査状況

遺留品調査状況

平成19年2月28日現在

遺留品	旧所有者	依頼者	遺留品	旧所有者	依頼者
手帳	安慶名 孝一	Andy Williams	写真	清水 健次郎	William G Cave
写真	太田 榮昇	Orville B King	写真	岡本 金久	William G Cave
写真	太田 榮昇 その他	Orville B King	写真	大澤 武通	William G Cave
写真	山 浦	Orville B King	写真	並木 三次	William G Cave
メモ	松尾 種三	Dwight J Liggett	写真	田中 勝	William G Cave
メモ	原 輝重	Dwight J Liggett	日章旗	伊藤 勇	Karen Berger
写真	細江 五郎	William G Cave	日章旗	山田	James Mc Cartney
写真	伊藤 保正	William G Cave	日章旗	岡田 康男	Brian Culham
写真	高橋 康男	William G Cave	日章旗	相浦 信治	Paula Hebble
写真	小林 武夫	William G Cave	石鹸箱	ヨシオカ	国吉勇
写真	蛭内 清一	William G Cave	万年筆	ヒラタ	国吉勇
写真	西山 敏雄	William G Cave	日章旗	大谷 博	当会
写真	鈴木 千作	William G Cave	日章旗	城野 修	Tom Manfredi
写真	菅沼 濱夫	William G Cave	日章旗	村松 明	Barbara Kramer
写真	西村 百四	William G Cave	アルバム	村田 栄	当会
写真	細田 寿一	William G Cave	日記帳	野原 学平	当会
写真	城倉 寿男	William G Cave	日章旗	山口 実	David Swafford
写真	中村 祐三郎	William G Cave			

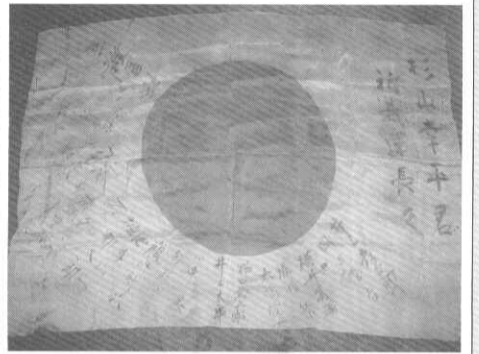
情報等ございましたら、ご連絡をお願いします

遺留品返還状況

平成18年9月～19年2月現在

遺留品	旧所有者	依頼主	返還日
日章旗	園田少将	Sue Ralls	平成18年9月9日
印鑑	外山	国吉勇	平成18年9月18日
写真	大河	Orville B King	平成18年10月24日
写真	大城上等兵	Orville B King	平成18年10月
文具 らしきもの	浜田少尉	国吉勇	平成19年1月21日

杉山幸平さんへ送られたものと見られる日章旗です。

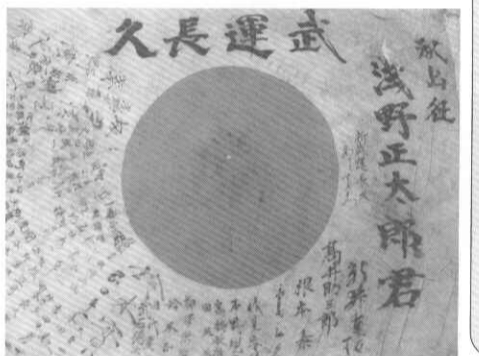


これらの日章旗について、情報提供をお願いします。

川村鶴松さんへ贈られたと思われる日章旗です。「北海の荒熊健児」と書かれています。



浅野正太郎さんへ贈られたと思われる日章旗です。厚生労働省の調査結果で該当者が見つかりませんでした。



沖縄戦を今に見た

久留米大学比較文化研究所 教授 森 醇一朗



どうしても参加したかった今回の旅でした。副理事長の塩川さんと事務局の高木さんから「第三回沖縄戦戦没者遺体収容体験会」への参加の誘いを受けたのは、昨年12月の暮れのおしそまつった時でした。依頼の内容は、戦跡が文化財保護法の適応を受けており、考古学的発掘調査の経験者の立会いを対象地の教育委員会から求められているとのことでした。

私達が試みている考古学的発掘調査の遺跡は、当時の人々の生活や文化の解明を試みるロマンを求めた調査ではありませんが、今回の発掘調査は62年前の悲惨な戦争の跡地で、

当時の戦闘の実験者として多くの犠牲者の遺族の存在が現実には継続されている、今までの発掘調査とは立ち向かう姿勢がまったく異なる作業でありました。あくまでも遺骨収集が目的の発掘調査でした。数少ない生存者の記憶に基づき、南城市に所在する大里城戦闘司令所本部壕と壕の間を結ぶ散兵壕と中城湾直上壕の3ヶ所を実施されました。大里城戦闘司令所は、沖縄戦末期に司令部があった首里城から移転して設置された所で、壕の中には未だ遺骨が多く眠っており、1日だけの発掘で3体の遺骨が確認され、葉莖や靴底・ボタン・葉ピン等の遺品も出土しました。また、これらの遺骨や遺品の確認は、岩盤を掘り込み戦闘や連絡のための通路として使用された岩

盤の直上から発見されています。今回は遺骨と遺品の採集が主な目的でありましたが、今後の発掘調査では出土状況の確実な記録も行い、当時の戦闘の状況の復元が可能となつてきます。未だ地中深く埋まったままの遺骨を一時も早く安息の場へ移してやる人道的な遺骨の収集と、平和を語り継ぐとする平和教育の場としての戦跡の保存は、今日の平和の礎となった人々への現在に生きる我々の責務の一つとして考える必要がありそうです。

今回最も感動した一つに、戦争をまったく知らない多くの若い男女が一生懸命、土を掘り、石を動かす、土を運ぶ姿は、真の日本の平和を築く尊い汗として私の目には映りました。

会員募集

現在、当会では「子から孫の世代へ」引き継いでいこうと、多くの若者が活動を行っています。この輪を全国に広げて、「平和な世の中」を自分たちの手で守っていかなくてはと思います。会の活動に賛同頂き、加入されることをお待ちしております。

年会費
個人 (3,000円)
法人 (10,000円)
申し込み方法・その他
お問合せは、当会事務局までご連絡ください。

日本労働組合総連合会から「愛のカンパ」

今年で3回目になります。「沖縄戦戦没者遺体収容体験」に対する地域助成を「連合・愛のカンパ」に申請したところ、助成を受けることができました。今年が2回目の助成となり、作業道具の購入及び現地での活動費、ボランティアで参加して下さった方々の費用の軽減などに充たせて頂きました。

この「愛のカンパ」にご協力頂きました組合員の方々、関係者の方々に心から感謝いたします。ありがとうございます。



説明を受ける参加者

日比合同慰霊祭

(フィリピン・レイテ島)
当会では、毎年フィリピン・レイテ島を中心に、慰霊巡拝ツアーを行っています。
戦争でご家族を亡くされた方々に、戦地に赴き慰霊をして頂くこと、慰霊祭でお世話になっている小学校の先生及び生徒との友好親善を目的とします。
本年も左記日程で日比合同慰霊祭を行なう予定です。レイテ島以外でもご希望の地で慰霊祭を行なうことも可能です。詳細につきましては、事務局(古賀)までお問合せください。

【日程】
平成19年
7月26日(木)～30日(月)
【参加費】
10万円
参加人数や行き先によって多少変更される場合があります。

入会申込書

NPO法人 戦没者を慰霊し平和を守る会殿

私は、NPO法人 戦没者を慰霊し平和を守る会の主旨に賛同し入会します。

平成 年 月 日

住所 〒

氏名

電話

年会費 円 (1年分 法人1万円 個人3,000円)

寄付金 円

*会費等の支払は下記の口座にお振込をお願いします。また、入会申込書は下記へ送信して下さい。

<振込口座>
郵便局 口座番号 01790-6-5055
名義 戦没者を慰霊し平和を守る会

NPO法人 戦没者を慰霊し平和を守る会
佐賀県三養基郡みやき町江口7561
問合せ先 0942-89-5135